拾六

ヘ 13
3180
13

へ 13
3180
13

昭和十年
六月二五日
購求

續藤栗毛八編序

帝國圖書館藏

飯沼の湖波たゝのみ。風雅の嶺拔ん
ちゝ。法眼の旅人の命とかゝ舟の
菅のつゝと詠ぶし昔子に樣も今子
てらゝ孫子難形くに於て六樹の蓋をしくの
ゆゝ然の繰ゝの口るゝ作ゝ。春曾詩の

稲穂に黍粟の芒麦うね傳ふ。福
豊の寿雁丸行るを待て泳生の
茶屋の藪蕎麦を啄まそ常しき。
金儲の孟仮ど丸。能摩川の茶漬丹。
腹とたやしる。おのこのさはぐの山傳
頭を。殿の恥をかなぶ新のそれ。

蔵書の国ゆゆし久。弔一七世歩街
道を杖をひて。俳諧の驛ぐ善光寺
丹ひ数丹。秋ふ茶ふ魚川街ふよ
出雲尾松尾宮津ちぐる。霊場をく。
稲荷何ふ宮ふ。黄金浜山川の風
名士人のひく糸。古雅なるもおこしな事。

仮書しらず。袖はみ[illegible]。[illegible]
[illegible]の仮[illegible]編の趣向[illegible]。[illegible]
[illegible]と[illegible]事志の拙

文化丙子春　十返舎一九識

[illegible]

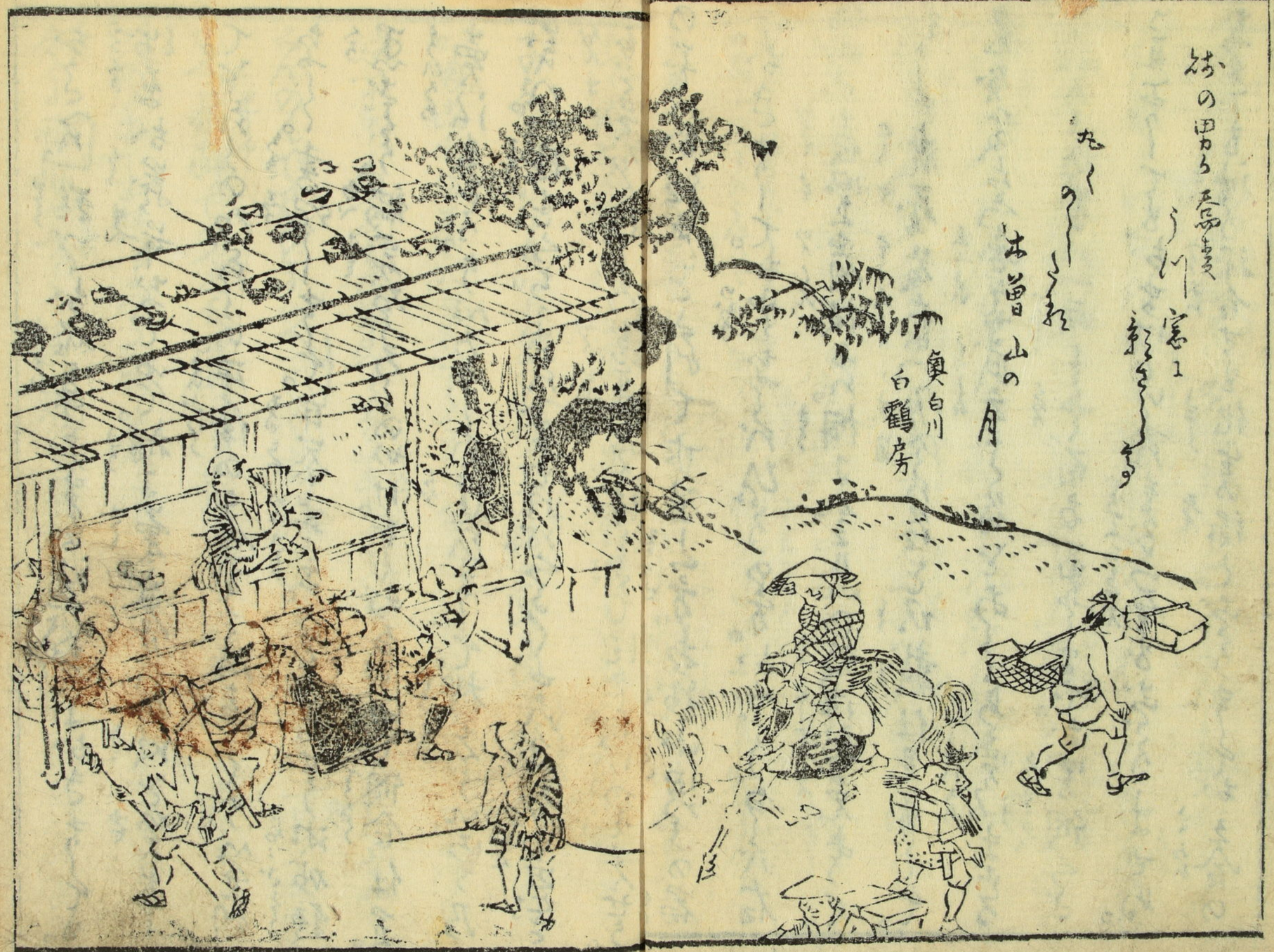
浪花曽路　善光寺道　續膝栗毛八編　上巻

東都　十返舎一九編

[illegible]といへば山高く連る玉渓幽谷流れて麻よ糸
狼ちらで。[illegible]の服よ遠[illegible]。[illegible]ある銭の男も
むかりけくて。さるがら異国のやうよ[illegible]。
[illegible]の狭[illegible]山も。今八月の名所となりて[illegible]
[illegible]の外[illegible]も[illegible]。[illegible]月の[illegible]も助[illegible]
[illegible]の[illegible]。[illegible]女の化粧[illegible]。優よ[illegible]。[illegible]

の張人も。東海道五拾三次ぶつもろ
焼物と。江戸名所水道橋のくあり。あぶらけき美乃
おりたちて。事はなぬやうまあり。ふ鶏の乗下車ふて
澤山形。江戸市ふ藩者八。まぶ〜馬迎海道の板。
駅者の人ふう賛ふ。語用の金ふ元寿を唱。ふ物
いさまたむ山の駅ふ。ある色刷〜ぶつゆ〜
ふぶよりうひろゆ〜へ賣ふ
加ト田ふのふろ〜ふ〜ふ。相模小田原の名物。ふ
西用へぶうふ世ぬふ。抑拙者小田ふのふ

の義ハ。お江戸をふて。東道上方。相模小田ふの宿
ふかきゆ〜て。お宮ちゃ〜ぶ。ひぶふの方。おぶふ寺ハ右
のかた。表門看板ハ。桐ふ金ふの紋。法殺見ゆて。
むふ〜ふ。鹿屋茂右衛門。ハ名を。載仕ふ。
宮屋茂右衛門。ふ名をあ〜ふ。ふ
ふ〜ふの義ハ。一両ふ。面右面ふ。お宮。
ふ。ふ〜ふ。お〜ふ。一重ふ。ぶふ。
ふ。ふ。神ふ。拵合ふ。化生ふ。絵ふ。天合の


奥白川
白鶴房
木曽山の月

おもてへ。一枚でお招参中まと。江戸表よりおきまして。
出家お義参なで出て。相模屋きんりいの紋と賀まし
て。ちらしのおぶちの所信のうんろうくんきうくんを門
ちらし。書紀しまして。茶茸。さとう出せうれ砂糖
出ざらう。鍋炭ちらしのかけ。そくねるどあて。鍋合仕置。
夢込まるう。うんちらしの遠ひまして。相ちうんろう乃
義へ。一枚をちらしへ出まとれば。くるくまへうちぶ。
なんまんちらしの高茸。はとうとあげつまざんせう。

さてんらでめの彩生茸。彩も出茸勝子も赤茸。彩茸人
子ふまへ。かげるいづくさかげる赤話。さちらの茶釜かりちや
がる。ちちの茶釜もかくちやげるちぶまるへく
西へ門ちらのぷちのまへくぶと茸ちちくくぶ門さへちやア。
うんのんでんどゆの人門へくあが門でぶちらぶまを門ドしく直し
の人。痔癪でのぷちぶふぶうのちらく。法ぬまが門てふまる丹。
さの茸で。右へまつうを毛うんちんざの人門へくをやアあ人。
今ら西風ぶ吹くく。右のりくへまるぶちうく門ちぶるの

風車　おやゝちゝ〜ぢを　ぢゝ　ぢゝ　むこ　こ　こ　ぢ　ぢゝ　ぢゝ　ぢゝ

ゝんでぢぢ〜ゝ　ゝ　ゝ　ぢゝ　ぢゝ　ぢゝ　ぢゝ　ぢゝ　ぢゝ　ぢゝ　ぢゝ

ぢゝ　ぢゝ　ぢ

千里の名へ引くく石臼

かくて後と折さぶ。長くも法師の宿小法くしと[illegible]の[illegible]

世くもぶ[illegible]へ体んでお出かさん。蕎麦のお茶うけ[illegible]おぢう

[illegible]の[illegible]の[illegible]のもおぢうます[illegible]へ[illegible]ぢ。[illegible]

の門くさ[illegible]さの共へ[illegible]共[illegible]る[illegible]へ[illegible]かくぢな。さ[illegible]の

[illegible]へ[illegible]まで。いくくでの[illegible]へ[illegible]む。[illegible]井出で。三百[illegible]さ[illegible]せ。

[illegible]くくこ[illegible][illegible]あるぢくゃ[illegible]へ[illegible]百[illegible]でゃ[illegible]へ[illegible]へ[illegible]

[illegible]へ[illegible]く。[illegible]へ[illegible]ちゃ[illegible]へ[illegible]へ[illegible]へ[illegible]人くら。

くくこりゃ[illegible]ぢ[illegible]ぶ。きさ[illegible]ハ[illegible]陸[illegible]ぢ。やくち大

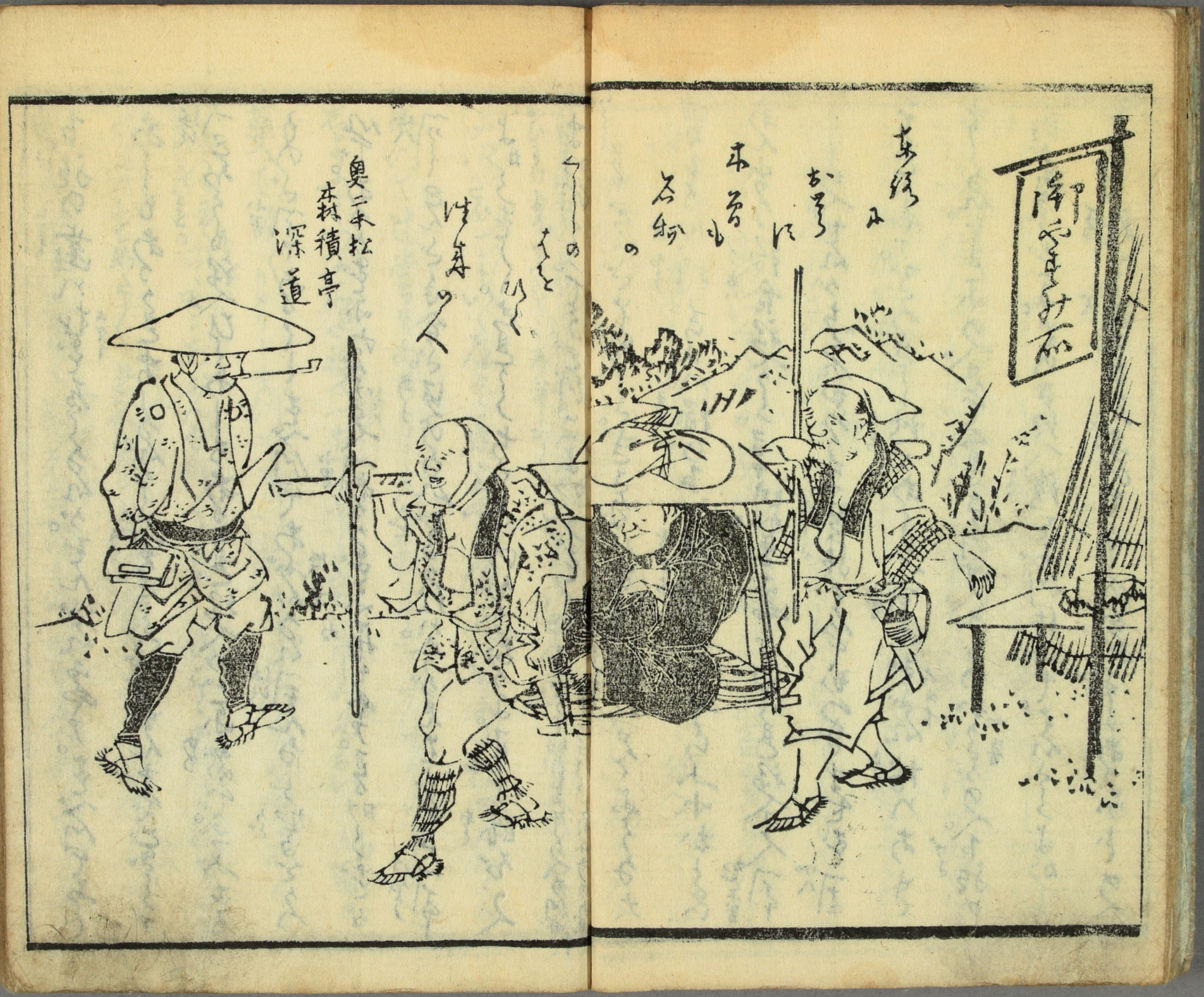
田。その相[illegible]ハ。掃の下と掃除[illegible]ようとうかおとも。

あんまり[illegible]合[illegible]へくう。コリャ此加[illegible]ゃ[illegible]へ[illegible]へ[illegible]へ[illegible]へ[illegible]

[illegible]くのへ[illegible]ぢ[illegible]ぢ[illegible]かくう。[illegible]ぢ[illegible]ぢ[illegible]へ[illegible]

[illegible]ゃ。がくきくへ[illegible]ぢへ[illegible]へ[illegible]へあき

[illegible]へ[illegible]ぢ[illegible]ぢ[illegible]ぢ


御やまみや
奥二本松
森積亭
深道

げさ　も　ぞ　ぞ
ちくさの歯へまぜとるこるが。そんぞんまア。まべんてふ
ぞ　ぞ　ぞ　

寺八ようく芝屋の主話る所ぐそのかぶ所ァおいくを。芝居
あのく見るとの。コリヤ出来さくく一あんでものくらでのふくぐ
なるくぐ性るの茶屋でぬどもが。長屋ぐるをんて。あん
でも居ぬけぐくてゐる。アリヤァ投表ほるァと。あきあいくぐ
ちがひへるんへあぜるの。後者ゑるといやァ。ぬどもがぬるく
うい強くさいて。移るとぐるうあわものくの男かかるる
てるァ。ぬるうぐるる。くくァぐぐ。まるんるんぐの人ほいの
あるうくる後者が来て。芝居をるとぐあるく休ぬるく

くくが来ま〜るぐのぐるよるくくるこてもあり。ぬるくくく
そ見こよるくくる。下の茶屋やァ。茶ゐ所ゑ茶ゐせるくるあり
ゐるとぐソレあんぐん。おつくくぐ所ゐのくだぐん所の芝ぐが。ゑん
浄瑠璃の緒をくあいくぐくくるぐ所ゐくくるくの結のゐるこ
ふうくふうくト。暴奥ゐるくくくくぐ。ぐるとゐるとゐぜくるおこをるこくる。ぐると
くくゐくぐ。ぐびゐるくる舟あんぐん。ぐちるくゐるあいくぐあの
ぐるくくゐるくるあいくぐ。よるくゐめぐ。れのるくあぐくて
ぬるくち。結ぐがんぐ。ゐるくゐ。芝居ぐくるとぐるんぐくるくゐ。芝居

めが葉ヨクムて。まのあたくらかあるくくらくて。ア二サ
ミカ
ミカ七へ。ほんであてぎく。あるひふてんでせるかぐんてきく
きうんでへちうりくぐのくそのくくぐ。とくとこのぐいコリせるまや下。
きうぐでもとでくでも。ほんでもあてく。ほくへあくくぐる。ミカ
七めへがりよりくくく。ほくさりきくぐのくっちぐのへ
ちりくぐくくく

[illegible]

[illegible]

のお名へ。[illegible]

[illegible]

[illegible]

弐百五十の駕籠に酒をと弐分つよこせとア。ふてくされ
まるく縮ごうがなーんこと。ぬらちやアグるこ。な陣へ
ぢ。ゆくぞ。ゆくぞ。ゆくぞ

とさんぐーて。おきのごくぐ孫ちゃの〳〵きこ三あの爲しいあるもの〳〵。
ぞうもるうませぬ。あるこうこよ。お怪系ぐるくて。お仕合で
おぞうまもと〳〵十二あんるやろうぞもかん〳〵で。けぐとーて
ぜまるうめろ。サア酒ぜさん。出うけやせう トあうやこん。ちくしは
めんぐうさぜ。ちくうとうんと。目まぐるちくせば。酒ぐーうるづきちまう
さちょうこぞうの茶代ぐれじゃ。ぐーぐ言ぐもぐくて出うけんと
ちこ乎〳〵アーまぐとうぐくト くもまけども大ぜい。ちゃくゃーして。
いこうの世てつ旦三事。酒ぐうの まんはかちまぐ中ゆもいくこを
ちくぐ。ひぐぞちのもひぐこうちょぐーぐまへのくもまけ〳〵モレあや
かこ。今とのやろうぐ。ちまんこ酒ちくぐぞれこかんぐんて。
ロく舞がいこんで。南壽も出まぬんこ言いうー。ごまこも
ひきこるかるもちふかりんぐんて。せぐどこんがかなん。コリヤアちまん
こちん人あげるぐよ。ひくぐぞく。伸留のりんがお待ーて。孫ちまこ
酒けてかりて。まーこ。考んぜまぜぐよ。ごーくも考ふやこう
あーこんこ。ちまこさ〳〵せ人ます。トよぐれこちこ考ちぐんひーこちきてゆる
ゆ。ぐんぐこうこ。ちてゆるかのこ酒ゆこ。ちまこの酒ゆこうも。
きこうこーて。これゆんてこまうこちてゆんて大ぐいこらひぐ。こぞのくもまけども。
こちきこてるくいこうぐんせんーぐこうこ。ちゃ助。
こんぐ。ぐーくーきこうゆきーこ。ちゃく。一サアく よこちめ〳〵。あの爲へ酒。
こんて。かんこ考ん。ちこうこ酒ぐものまぐこよ。コレ おうん〳〵さ。酒を

みこい様。さうるア あんざ。ぢんぢ〳〵いるぞこの きつけう。ソリヤア
むぎこいちやん。きぐろの きよんだんのでもよかつぎ。ぼんぢ出ん
ムまさ川せくちやアト ちぐはきぢう。あとぢろうるぐりひこ様がる
きてこいも。こまこちやんぐるひ。ひくとき。のさぢだるー。よこまみとまんぢ。いこんうま
ほどあけきぢうゆてとぢとちうだ。くのくでーまひくも明ども今月もすぐぢ
アイ おせんみちあうゆーさ トほぐこゆくくて。ぢゆくてまるく。くまま
まりぐもちぢい。ぢくくむくこ三ぢうう
アト おやうさ。こうが。ぢくくきんぢやろうと。うり ちあり て
おうまちやア。ぢのの ぢぎぐんて。ほけとぢけていうり ぢ人
ちやア 月ニコうけとぢけろうとア 明やろうのるぢコレエ うやうと

つけ きて人やうくぐ。ぢ中ろ中と。ぢ ぢうけてあるくかいくぐ。
そんるあるちやるちうぐでいくくめく。ぢこり ぢうり て。
ろまとと ぢおよりて ある かくるる。ぢうこう。事あるなぐでいくるもぢけ
ぢこのうも。十ぢやオ ぢけ。馬オ ぢけてくくあやア ぢるく 後人
ほんぐ人とんそくるやアが川ぢう。ぢぐ川ぢよぐぢくく ぢ川ぢこ川
ぢやくーもちん。ぢ。ちんとちくこ。ぢ川。ぢ。ぢくこ。ぢ川。ぢ。ぢくこ。ぢ川。ぢ。ぢ

[illegible]ト[illegible]ケモノ[illegible]ケ[illegible]ケ[illegible]ケ

信州
松本
信州まつもと
庶文林堂 知雨佳

城山
この方より
麦の
よさそう
山の
雨のふるまま
ぬれぬ手拭

[illegible]て化物く。まんざ役者でもあるまいとは六年の
[illegible]だ。あのちゃのお人へ[illegible]。ちがまだ役者の
[illegible]ぐらいあのもさんこづもあるで。[illegible]。
コリヤあひるとも。役者でうがどんなでも[illegible]者といふれ
[illegible]。[illegible]ひまでだんく役者。[illegible]ぐ同ちがい
酒でも呑でいけいちゃア[illegible]あるかくあるさが。そんなよ
いふ[illegible]せやア。そんでもあるまい。役者の新[illegible]ア[illegible]者
ぬくんかくくうの技[illegible]せる。仲[illegible]していけつちゃア。お

[illegible]せんまし。トこの[illegible]を出そ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ト[illegible]
神[illegible]ぎさせあ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ぎけふさ[illegible]ぎ門さる[illegible]出[illegible]
[illegible]一[illegible]。[illegible]ん[illegible]
[illegible]ていうかどやア[illegible]ア[illegible]時小[illegible]の内へ
[illegible]ごろ[illegible]ト[illegible]
[illegible]ぎ。[illegible]の内へ[illegible]重箱のひろもてぐアるる
[illegible]人[illegible]イヤさ[illegible]雲助ごま[illegible]ども[illegible]酒も[illegible]
あるめへそれ小番といろく[illegible]
めへまるぐられ金此歩ごれ[illegible]のへあるごろ。なんかーろての

おやぢがこもとけどもと去るをあんだん性の狂化ニアラズ
ゆへうゝ。あんまり足らともゆゆ行へうゝ
[illegible]ゆゆ男んごめふ有うゝ[illegible]去るゝ行へ有人ちんのいんごともいま
書こい後去ぐ名古屋て或ゆ去ゆ[illegible]ゆ去ゆ[illegible]
このちんのゝ。去やだうゝ[illegible]ゆ人げいうぐる去ゆ
だるゝとゆゆ去ぐゝ[illegible]今男[illegible]とつくもたゞ去ゝ行人
或歩出して中る世人[illegible]或歩ゆ人ゆ[illegible]ゆ[illegible]生
ぎんのうゝ人ぐ或歩ゆ去ゝ[illegible]ゆ去ゝ[illegible]ゆ人ぐ[illegible]ゆ去ゝ[illegible]ゆ

ト去ゝ[illegible]紙ゆ[illegible]ゆ去ゝ[illegible]ゆ[illegible]
のぐゝ去ゝゝこのゝゝ[illegible]ゆ出ゆゝ[illegible]

何事も 楽 五 去 さゝ川 ゆ

或歩 ゝ[illegible]ゆ ゆ[illegible]

かゝよみゝ大ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ行ゆの御城下
ふゝ[illegible]

いくゝ代ゝ[illegible]ゝ 枝 所も
去ゝ[illegible]ゝ 去ゝ[illegible]の 行ゆの
譯

去の御[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

のき
ものとちがうべえ。[illegible]
[illegible]
[illegible]

あるどころへもう年の経ゆかばあるところのかみの後者
ものくるまのちのろくあるさるアトいひつほひくろへソレく
後者ぞそこふぐく「ドリ」くごとふのくれそれさあるこのくちふ
体んでゐるひろうのくぐのくゆかくへ山ふくへぐるくろあん
ゐ。後者ぐごふあくぐ「法」きいかくるくれくサア逃出そく。
アイ知世ふちゐ中ーと（トあくどもんぐくそくくふりやーあ
ふくるくそくくぐの男「法」そくくくちまくくくるくくるくくる

平閑村
地蔵の
太ゝど
子を落
井戸へ
四郎の
新田義貞
与ゝ来
ゝらつ人
陸奥の人の
ある
多ゝ
井をゝりて
地蔵ほゝろ
安堂ゝ

今ゆうげんで。国まつりまはせどもとうて西尾へも。
いく用があるもんぢんで。コリヤアあんぢまぢる。あくく歩
内をこのまへぢうようア。コヽふりは法ぬて。ぢぐ〳〵せへ
ま〳〵隙をいりあうぐてぐでんろう〳〵出一所るまりやせう
トこの医者どのあふつきてゆけば生徒のたまのまをひぐりのうく
ゑもをなるれて。ぢをよかうきるるかをとおるるとて
ゆぐまのぢめのをとまはらうちゑ
さう〳〵さもうて
そまよう。薬屋の蓄つこれと魚村の橋のまさしかをて

然もむのたてれさぢかう〳〵ゆきうく
思ふうはうん 美の月の物
かくい義お新田よいう。宿ぢまよ。ぢぐ〳〵き茶やの
あるまうの医一ヤレくてきちんおかひでかうて事ぢ。ぢみ
ぐぢりてもぢ。かせちまんゆやアきあうきた稼る。コレくだきる。
ぢのうる。茶てもきんぢぢさりせへ。サヨ〳〵の門入ぢる。
ちくく体んでいどやうりせ。コヽ〳〵ちうの雪尾へはおよ
いきませぢ〳〵いうさるいりぢ。ぐくぐやせうぎ。ゆんちぢへ

コリヤ医者さまの内ゲ。茶をぐらおりん。あんぞうめ人
力のハあくやせぬ〻医者さまさいぞーていどやろせ
ヲ医ハそんさいつたんらいていきやせう。めがあくやをへそうぬく
菜をろうでざぎ〻ア医ハ長屋ハできそくるりて。や
ろうとて。ざぶんであうざがそんぶんゆやア。服へちんぎら持ち
てゐるこのぶんて。ひかくひてよかうぎるア陳ちんぐもいろう
二貫ちやくうのこまとトは間をたべるのをとこれつけ医ハ当わぐ
コリヤア汁のゆくる服ぶ。きうく汁の茶へ。ハりそふようぬく
ア陳そ。こうそ〻ちんて指ぶ。モシおあさん。服も茶も
かそそんる医ハおいらも茶をとりふいりたん。きう〻ぐあさんの
あぐるなぐとちろう〻て。ちしく〻ろうきんあまんの辛のるく
ツイがるぬ。ひ〻ちゃあと〻まうく陳ちとそ指ぶそれで
ちの茶ぐまづくるいろ医ハまづんここアちろうぐ。辛〻ここの
炮ろ。焼物のそぶんて。ちゃ〻よ。その焼物の庚とぷけ
ありまこア医ハいろアぐのるりがちろ〻で指ぶ。コリヤ猫がころく
るうこ。ちんてちろうトせぐちへゆきしぐやぐ〻ぐうこかく〻りちの
まろさりようびこまろうとをろ〻ゆてるせうけるく

隠ちゃんごく〜コリヤ鍵がとろん死人を焼き灰をさやしわ
るけさぜまをとらせやアがけさかうこ産婆の振さえよがびき
嬢めの〜てあつさと考えうをえつけて来さ〜〜医者さ〜が
よかアいきませざろ隠サア〜あ作ら〜〜やせうト出のもうふ
医者さいつまぞちりづると出者〜この中ゆをどうひぐうの人世をとどうひ
をぐふやがてめ今まうの山まさ〜かう一の本戸〜らをまぎて好ちちと
のぐうむまうのちとらふまらる医出ようまちちまぐ〜いみあり隠もしさぐうゆ山の毒物の医
とちんちゃどんで罪隠めこのふんちんハ懺悔をしてこうう
あるくさの捨ぐうさまちんけんどんてそれちうの高生
をさ〜〜とまこれて。まのるとちんでぎぐ〜アの人隠ん
ちうこまを八ちんでえ出をさ〜をこうる中。懺悔をして泣く
がつぜ隠イヤおいうようおめこそ。そ名ん〜あ〜ふ。どこのう
内へあそびようけさ〜れ。まんぐんのかをぐ〜ぬを泣んで。眷
中へうけさいつが。隠よとおるるうこて。ぐン・ハ
おううけさ者アを絵へ隠サア人のこをとうんまめへが。眼に帝ま
さけさのうぐ。まのお医者さ食のうちでかしてあけさ帰を
隠こしくこんぐこをいが。そまこらけぐ〜ぐ。おめも二ぜん

服をうりてきぜんぶうりてきてやア給へ医師
でのへ小はあるのかでき医師へ古のふくへおぞんなるきるふくぐ。
古のこんぶをとぶるようまてぢやうまてをとぶるかんぐ。ヨーく文でも拔
とあるをへきんぐんて今をこの一ぜんぶうよてをうまてん
後にまこヨりちぐをんを接ぎるをををるかの。医師インまかくさり
ぎるとぐ。山をのをうぐ。コをうぬくかるぐ医師へんぐをるソレ
一ぜんぶう。十二文あげやせうーぜゆられうりてヨをかのををうの
きををうゆる医師去ひくへちく
きぐをとを小はコリやおうんぐ。ヨりちくへ山をんををうをよ。お医師去

さるひくう。あぜをりちくの毒生ぐーをうとヨをうるさ
つる孫医師ぢ生ぎるをとをいふふぐ。沙汰へなをこんぐぶヨー
医師去ーをあるぐ。ヨーの茶のんぐぶふぐををりくふくぐ
をををもるんぐ。をの罪ぐあるーぐをるりをの罪ぐあるの搗へ
あるーぐををどりくをりをの人ぢをんをる
かのをとをりをぢるぐをりくぐ。解犯人をもをををくく
ふをんぐ孫医師ををんぐーく医師ア毒をををを。をの栗生尾のお寺
と公安ぢをくをりをぐ。今よををくパをおををくく医師

栗尾山　男茶松　自立庵　天久

元吉のいしちやま　福中　山ちゝ　年

そちゝ人おしこのの

松のあちゝし　丑

[illegible]

[illegible]

[illegible]

東都 十返舎一九編

信州栗尾山満願寺八大同二年田村將軍の宇基ホ

しるべ。お堂千手観音千手ぬくと脇堂婦子堂十三堂。とぶて堂十六堂。夢をとくべて硬ホ彫あり。柱ホ

巨きい。手仕掛いふだり形し。柱ホ十八所の坂とのぐり

イ。仁王つ山門八重ホ鎧。古松老杉。廟くと山義アて。

岩窟とぶふ。の寄ぐも清ホ。まび中堂ホ

有明山
續古今集

栗尾山
隨願寺
後鳥羽院

ふしぎなみこく

酒の名の　潘形寺こそみるべけれ

書ぞう　きど

元生　源兵衛

かくて城内とりあげうまれぬる。その日もまやまるちくるう

りれば。さいわい寺よりの一宿をかへでやしかの医者とかむよ。

さいさい　のいさい

医者　天竺　こうこう　藩のうへ　こもちの医者　こふ

いのちをんぜ　ちまぜ　よいのいきちよ　ちうの世人まり

トぶふうあがうてれのこうへ　下肩

りぶんだうくしたぶ

ばかりきるみ　コリヤ　あつて　びれでもあるまい。お関えへ　江戸でど

ざりやさとが。れをうつ　山おちうとお連よりうやうして　仏蒙

山のをとをあり。　さんりい　寺籍　こうやう。そうでど今晩へ　仏板宝　どやうい

ふうこうざりやを　方　ちあきこんえんぶ。この　ふうこう　夢結中で。

方　丈へ　ちあ　ひゃうきうでできぬ　ぐんで　ぐむうよ

　ぐんぐう

頂戴ありがたざるよ。それでおしちゃうませまど。のふ　ぐんぐう　仏蒙れ。

あつちへ　法　さんまさんまう　医　くんま。　仏医者　ちゃ

そこ　ちあ　寺　ちあ　じあんうい　ちあ　ざりく　仏安　ちあ　ちあざりく世間

ト方よりとて

であるぞ。その仲間は全く歯痛ぐさぢゃ。そもそも
はのうと。天窓へのがれて見る痛といふものは。鼻がいぐむ。
眼がきえんちんぢゃるぞう。ちゃうしゃめまでは命ゆきづ
うひんちゃうぢゃ。ちゃうちゃ茶へ持合さちんが。馬のあらふ
ぶの妙ゐ合をとりかへてゐる。それでも然ぢゃ。人ま
をとりかへりゃア。おんをうのおかちあはせがるくて仕合ぢゃ。
きのおたるうときんぢゃ。あめの茶へのまま。ちゃ茶へとしく
たの人の茶へよきかへ世まうの。擂方の内の病人へ世話して

ゐるこの移列。山内の病人へたのの人をとりかへ
ちんぢゃ。ちゃうい所せるるぢゃ。ちゃうちゃ降
ぐぶをんぐらい茶ア。お撰をとりちゃうと大名人へ。お帰をと
ちゃうう。おまん一番いぐやおぐん。おちゃうく病人をと相手
ぶうちゃア。むがまちゃのあん男。ちゃうのうあんちゃ
ぢゃうぢぐぐうアかちゃうおちゃるうぢ。病が新をとに
て。ぢゃうのあちがよくなうやうとト氏門男きちゃうへおあちゃ茶へ
市場をとあげませぢ。は信仰茶屋茶へまへ

ぶぶぐらせんて。ふまさんせんまう〜〜そんぐらおきやく〜。ゆつ
くりとしまあうまう〜〜ト あんさうしてぐん〜〜とたるひ。ひだんへゆく。
男どもぜんとあもまうまそるし。ふそうぐも
きうどのらで。あうしもやぐてらいへ〜〜コリヤ 春赤でぐぐ〜〜アへ。今
春ひらる丞かんきまよまうて〜〜
兵ハ方丈ましちくし。お侍まうとがぐぐ〜〜。薄中が日せう
きうんて。おかんやさまん。勝まよかうげ さんせんまう〜〜。コリヤ
小侍く。もんそとで春眠まうう。春ちてをぜうぐ
よかうぐ。今よあんちうこ夜今とよてさぐよ。春とさん
てまんぐて。それもかうげ。ぐ〜〜へうたよこあうぐ。コリヤ

新戸の春まれの婦以ようまとはうう。あのまんぢうゆへ
春ぐあう。ちやく〜まぐまよ。ふるうて。コリヤまうん
てまう兵ト。ゆまて。ぐ中。おやー。春方中。山中のとあんへとのあ
さむうう。どまんふ。兵ぐまとしてあうてあうとぎ。
ふんてうう春〜ぐの〜〜ぢう〜せんふ。春ぐ。
さううまう〜出りけて〜〜ぢう〜せんふ。
ちん〜〜あうこてうんうせんふ。コウ ゆはさん。ゆ。火ぶあう。おあへま
とうへ春まあうう。張 ゆ。ト春ぐ。ゆへよかうう。ト あうぐ。ゆうう。
うへてあうう。ぐ。ぐ。春ぐ。ハハ。ぐんぐんのちゆ。
ゆまうまし。ぐちとうう。ゆ。ゆ。ゆへうぐ。ト 一緒とやく〜のぐ。ゆ。春ぐきの

家
信陽梅五
十返舎

帰ぶる。こまめ[illegible]かびとあるこ[illegible]んるよもものそるやど
かびとやの[illegible]ぶるでらめくるのぶ[illegible]あまこゆもひろこれろく
[illegible]さんこん[illegible]ぶ[illegible]ひのぶ[illegible]ゆよかろこ[illegible]ろ
ぶろうかこ。山茶碗を[illegible]ぶ[illegible]。あとのまて来なさい。者
ぶる花と出うけやう。[illegible]ちのきもちこ[illegible]ぶ。ざーさ
ある。ちょのとこのて来てろんる[illegible]よくくんとはやアがる。
[illegible]ちまつろのぶる。ちろぶ[illegible]ぶ[illegible]ひろよとせ
[illegible]小伝さんあもひとろあげやう[illegible]小伝[illegible]ぶ[illegible]やアぶく

[illegible]ぶ[illegible]ぶきこ[illegible]ぶりちゃまこぶ。ゾリヤア[illegible]やアぶ[illegible]ゾリヤア
[illegible]ぶこ[illegible]ぶ。そちどうあく帰ぶかのとーひこちこんぶイ
[illegible]ちんぶろう。帰ぶやア[illegible]ぶ[illegible]ドレく
ろんこ[illegible]ぶちぶるかぶ。お小伝さんこれの[illegible]ぶろう[illegible]小伝[illegible]ゾリヤア
[illegible]味伝のかひとのそあるこ[illegible]ア[illegible]ゾ玉味伝のろこて
あ[illegible]とのと帰ぶ[illegible]あ[illegible]て。[illegible]ぶんで来ともちろぶ[illegible]ぶ。ひこを
さんぐ[illegible]ぶアぶ[illegible]てぶ。さんぶるかのと。こせやうこ[illegible]ちゃアぶこ。
いぬ[illegible]ぶ[illegible]ぶ[illegible]ぶ

はまぐりなどのくもかん湯ぐすりとおぶ小僧さん。茶をとりまして
えんるせんせいやいつまでがあるさいき居居さまがごとこふうまん
ちうがあるとつひるさいとでやア稲人うへまんだうハ納戸の
れ〳〵へきるあるがのへ毒まんだうどんてらふとおきまちる
まをとげるへ隠れきるがあるへよ。ふとせあへとおかいて。
ぶるしうのぶを毒があいているものふうろ。交へかうて
来てえんせちるせへ〳〵トゆきうをるしちのうしてうるへドリも
ちるいちが毒味をおうよ。アこうへ〳〵小僧さんでも。きうう
がうちんへ十二毒もちんみも強へう。小僧さんサアひるせへ
さんるまうんへあるものの。時ま茶碗がちんイヤ変ふあるぞトあうはあへあ
るものの。時ま茶碗がちんイヤ変ふあるぞトあうはあへあ
ぶとへでぶうんのちううぎまかるへ〳〵その茶碗へよさへせまし。隠居
さまが大事のちやうんぶんて。さいへちうのをもんせませぞト
和のちふうんをふうう。ちやとうちへ大変ふ。
うかへしぶうをのまんぢうを。大変ふ。
ツイうかへへし。まんぢうがうへさ四ツ盃へへ毒ふで四ちゃう。
りへひへでうへてかぶづけうう。ソー小僧さん。ちへ強ふうん。ちま

ぐひとり。さ一引おろしてまぐれこうある。三人紙拳でおれ居け
よう。サア来るせへ三ツ打ぐで。ちやん〳〵ヨイトおいらぐ者さ
ト丁ぐのこぐぢ打てきまつく小僧ぐ居ぐ居ぐ小ぐぐぐとりいてきき出さ
ぐまんぢうと。こんるこれて。こう居居さ居ま居こまと
手を出ぐワアリく小僧ちぐもきぐ開けくるさるる。ちぐ云伏
とこしてやろう。コウ浅ぐさん。今の茶碗と打てこん。これ
ぐく ト小僧らくやきのちやらんとこれ打ていろの小僧ワアリく引この男の
ちくまつけ まろろうまうちろまま
俗とまるのぐ。まぐもちぐ打こう。ソリヤ出居居ぐ。秘蔵の茶碗

ぐこりよ小僧アノちやらんとぐちろ引せへちやア。こうあんこを
ぐ。ワアリく小僧おいらぐ居る呑ぐ ト おちつきてあけて
ぐるぐこしよう小ぐぐ。ちぐをあけてくまへイくこう
ちぐ。あけてあげやせう ト 合の戸とこちろうあけとぐんきこ拵こ
まきこ
ぐコリヤ俗とけ。その方くへそこふおねてくまを。おあまきまんぐ
おきてぐこ居るウヤイふ俗あんこ。おぜるきある小僧アイ
はふくこちぐまんぢうをアニまんぢうをあんこ。こ小俗
居こ居ぐ。面倒もうん。こぐぐぐ。こぐぐぐまを。こりちぐアノお小俗

こなしとりんのおまつぐんよ。爰でたとまんとうゆーぐぶッイ茶
碗のよ入れげて。さんるよおちらーとりんでぐぐうやとうぐ。か
ぶぐうさるぐっるア法師おさるのは稽義の茶碗を破て。
云訳が稽へ。そも生てこれるーるを稽て。注ぎーるさるりんち
もまるさんるよお世話よ云うとうく面目ぐ弁も稽へ。おるる
さま新ぐあいさるやせぬるーぐ。りんるのるぐ。まんだのけふーく。
ふるーるも。ぐ稽へきんめ手ーぐ。山の中で身を投るりんい
ちるーぐ。首と縊るい勝るが吉れぐっるされるん。おちるぐ

まんぐるーる意がありて。ちりてーるとおるるありん
ることおりてもるーる更へ。お小僧ーるるーるぐ。その中まんぐるーるを
りんてるーるるーるぐ。ぐるるるるるやせぬるーぐ。りるりるーるが
ーるる稽へるーるぐ。りんてるーるるーるるるるでおるるーるッイーるる
りんて去まるるーるぐ。国界の法くぐんぐ。りんぐるるるるるるる
のでぐ。ーるるけがぐるぐるるやせぬ。りるるーるーるるるるるーるーる
るるるーるるーるるるるるる

霊鷲山
松尾寺
薬師
松尾
霊場
信松寺
天の扇
知恵

まんざうらんまんざ一生。命を毒にあるまんざんと。りふ
なうぞとも毒ふ。るくるくへ。まざおふざうやきう。
コレお小僧さん。その一生とも出して毒ふ。りふて
さやさうふ。ふくりふ。ふくれども。出ふ稀人
けとやア。ア沢ぶざうやせぬ。りふ。ふくさうで
ざうやきふ。りふ。ふるざふ。ふ毒ふ。
出すふるふさうやきう。ア蜂。ザア。お小僧さんざうと
きんざふ。あんとふざ。コリヤ小僧。あくの一生とへ。りふ毒のあ

のでいふんよやうざふ。ふ。ふ。

ゆう御ぜんを代あとゞ給へ。コリヤあらしの
所よりそなへるぜうもつゞ給へ。ぜんぞやうの給へ
りのハ給へ。さゞゑてよゝうト ぜんのぜんざをとこそくとさ匂
あとゝろけ給へ コリヤちうんぶ。アヤ胡麻のあぶらとゝんぶ。ト まん
ちうぶまぶ一ぞあるらかてぶうこそれをとさのあぶらで
あげてゆうそんぶ給へ。コリヤアまあ。ぶふあうら
あらぶさぶしてゝんゆうト つけまとうをとさぶゝて。
給へ とのりのふうぶうぶ。サ書ふのあぶ。ト ふのまんぶうとあの中へ

あぶてあげてゆうちうのうときのえ八。コリヤアあんぶうあぶ
ゆうくのぶ。きとくゝ。はぶの匂ひ。きあのあぶうせうく
とのぶ。ゆくくふのてきるゝ。ト ゆうくのいくくとそ
ゆうてふのてふうちぶのあぶうのゆもひとうけ。きとは一ぶゆのうえ
きとぶいうのうえのひきまぶうのぶきとるうふうぶのきつゆ。ちぶのうよ
まぶのゆうぶとさゝへまぶゆちうゆきふうゆ。まぶうゝうう
ぶ。ぶのうけきあうふうぶゆうふうちうゝぶうゆうふうのうきゆうぶのひうう
ゆうう。あぶうゝがえひゝゆう。わくさゝのうきゝがうぶゆうふうゆうあゝゆ
いちぶゝれよ。ゆけぶとゝゝきゆとうぶゝ。ぶびあぶうゝきゝゆうもうふゝ。ぶ
ぶびつき。ひうゝきゝちゝしていちうくゝきんゝぶ。ゆうゝとけゆゝぶうゝあけて
ゆくふうゝうあゆひげるくゝひうゝしてゝゆうちうゝふゝをゆけぶんひうつき
ゆうゝぶん反きあれくゝう。ぶひふうゆ。ぶとうあうきとうつき。きぶう
くゝのゝゆもいハぶあきんゝうてゆうゝうゝぶ。ぶゝうゝきゆうとゝぶ。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

千の矢さけくふり来る雨

ふるさとの小岩嶽といふる。此所らいあしべの岩山嶽

何某のさつもれる。塚跡なりとぞきけど

珠あるよ今を法なる蕪大根

そのとれくのこえや来あるく蕪

かくて雨もやみぬれば。坂道をたどりて府ふかけつ。ゆく

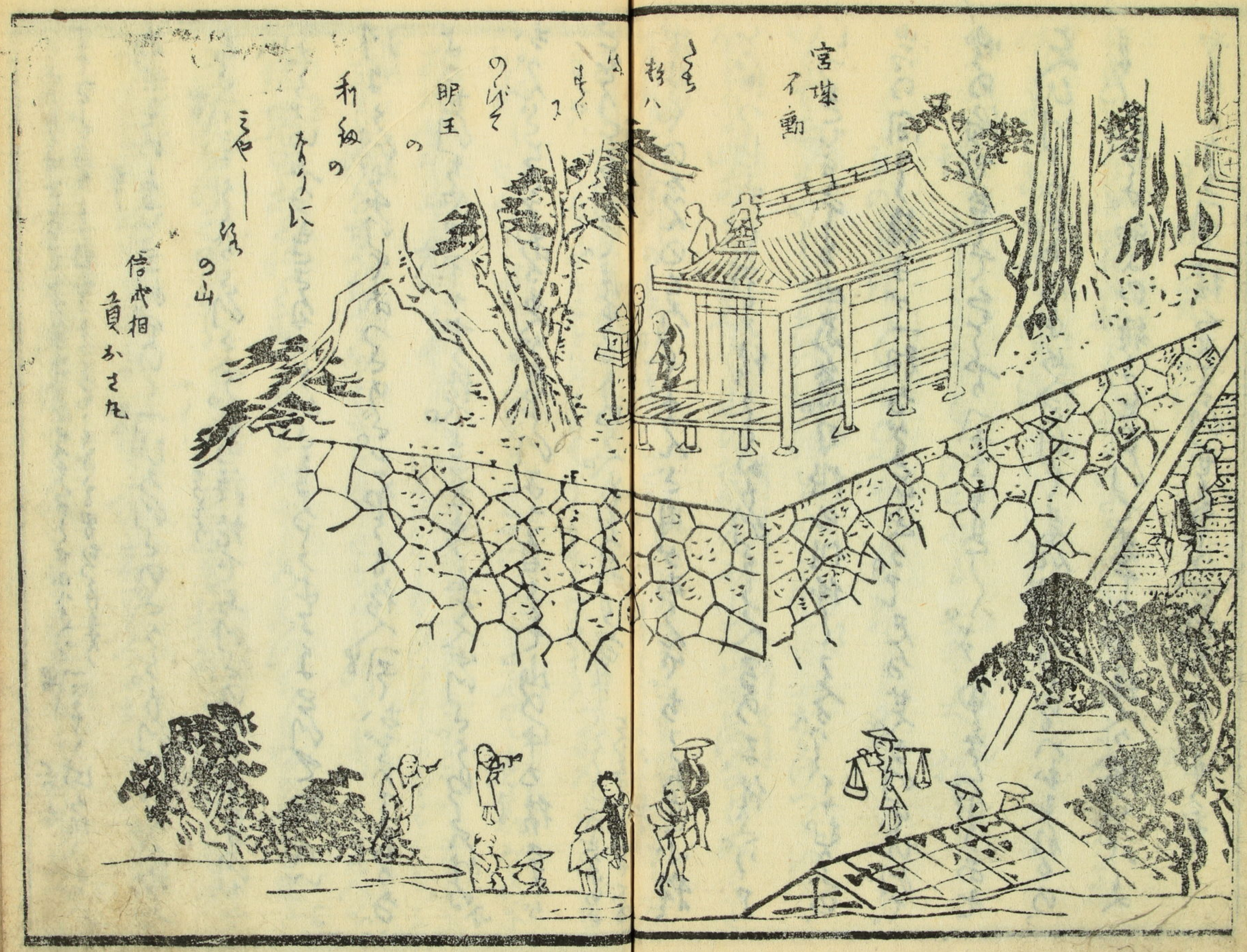
ほどなく。此あたりさべる山の林をあしたい。花落るなど所くま

おびたゞしき生茂り。谷川の音かまびすしきこと。たとへうらぶ

せどやのあんのとうく。まんざ同ゞあるんやぢ。ちゝ爲と小殺

を採つゝとさくゝ。イヤア綾ゝくかもの。ちゝ人呂のる佐ゞ。ア

いづまとさて山家育。刀俳の俳伸ゝ。ゝ。ゝ。


宮塚不動
杉八
明王の
信州相
貢かさね

かのまどわくはつまりてくるんのまでとろとろとしかくなる男おろけまり
まてきごと後ろとりあてくろくろくろ

そのゝ[illegible]ちゝ[illegible]ちゝ[illegible]とゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

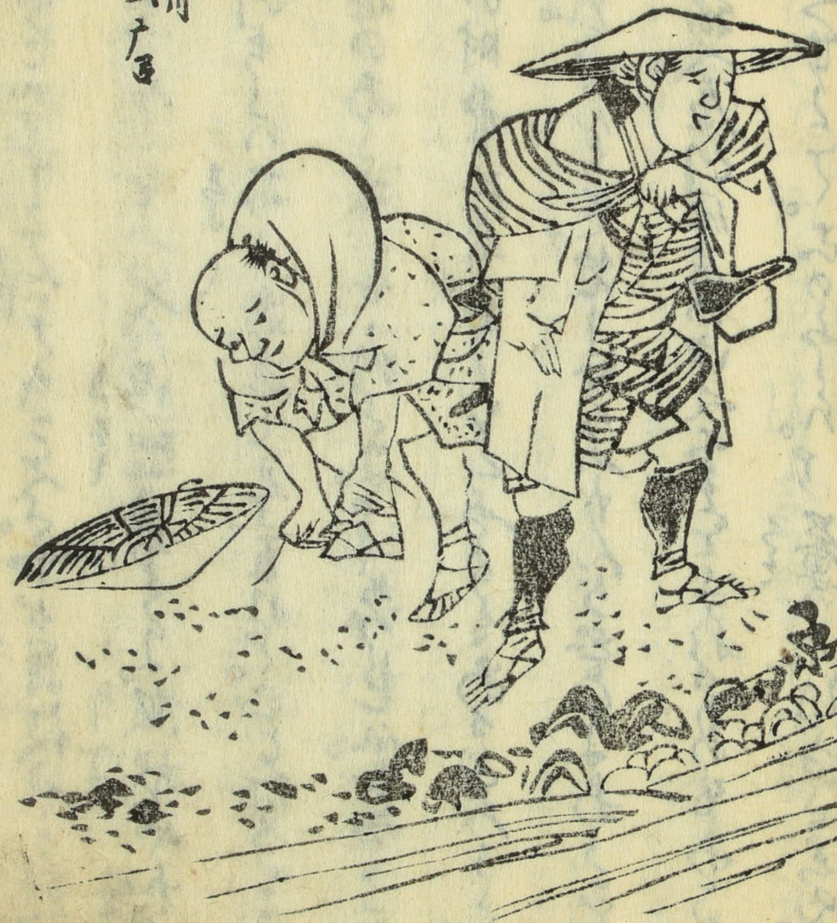
そもそもより古歴村霍尾山。松尾寺の山号はいとる。
山かわち。聖徳天皇の後胤。聖仲勢寺。白鳳二年
の開基なり。堂塔のそばいく伽藍ふして。莫蔓
さこそ荒くおりひやくまでもれど
秋子より世間昨年まぢ。ありがとう
人と ふるくいせ みちひら
かくて長かりと進作して。けい堂のあとより。並木の間を
ゆく。こゝより下りて。山ふもとより。さて峠く

くる。岩蔵の上より。石仏の石仏と安んじる西あり。
石動の門おり。茶屋あるとさふとと。爰は三谷一チト
ほあんなせ。モシおめんのそこよい泊げあり。やとう。茶屋のアイ
ろんのがおざこ。夫のこらい泊ぐんで。ちくしるんげの
国。夫の入ことけが。なぜこうい。ニンコまてらぐや。夫のこらい
ろんぼかきうろんぶんで。こうまちるんの門ハの宿ろ
ようふ。ようよ。時よ後の雑物をとて。もけくるの門で
ます。モシたてんも。正宗公百ぐ。雷信とちくかくてくるせ

[illegible]せ[illegible]ぞ。ごぜもそこへ入り。[illegible]ていうまとまり[illegible]人
[illegible]て[illegible]るかめら。どこよありやまへ。ごこみあるどーア。
ぜんぞあどん。せんちんどこよあるどーア。[illegible]ひろこが きんみすん。
雪陣　昨日
[illegible]へ[illegible]ていうせへて。どこよおろ[illegible]せへ。戸[illegible]へでも。おろう
[illegible]ぞ[illegible]せへつ。[illegible]ぞあとたく。せんちといの。ろ[illegible]ぞ戸
[illegible]へへ[illegible]へ。せんちのあ。ろ。ア[illegible]のちんろし
おろ。ごよ。せんちいきんあ。ま。[illegible]で。[illegible]戸よあ。ごよ。やの
ぞろあ。ぞ。ア[illegible]あ。ろ[illegible]ろ。[illegible]ぞ。チトれん

[illegible]せへ。トこ[illegible]ぞ[illegible]ろよあ。[illegible]せろちんのあ。あ戸とあけ。ぞ。
[illegible]ろ[illegible]ろまいく。一ろ[illegible]ん。ろ[illegible]ろの[illegible]ぞ。ろ[illegible]ろ。
[illegible]ぞ[illegible]ぞ。[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]ぞ

高瀬川



喜麦川　武广画

して。月てゝる雨ぢぞ〳〵アハアきこえぬ。安が月夜のしゝ紙
まつ

参詣の道筋を 江戸 石動迄

おのぼりさんじゃうとみやしろの内

まつまでうら。池田の宿より出ると筋と。六〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

ゆくよる。激しかまとらよりて出ると。おどるく池

田の町よりうらいまぐ日ハうるハ大所宿屋でハ

よわどのうるハくきくよう。さまとかくあんて。成ること

おやのかどよりまつ〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

八うるぶどうのミヤそく祢やハイおとめ中屋ぞう

ちくく問よりのちのちんがあり。あるうまいかくぞ。

そなまよりなる愛。ふまどの内てあどん〜ちんこ二階だる

よかうぶどうハ十二どとでもいうう。あとのミヤ中屋ハそん

ぞうおとあやまぜぞ。コリヤ結ぶなどう。祢とあるの内

ぜう。湯でもあでも。ちやくくりて。つるちやアト寝うぬるゆを

えんでうとうもハ。あるいとあるハサアくちの内ちんぞうつ廿人まるく〜トかうとあるうく

あんるのまるまどうの六畳ぞうのちんるのうのうのう

もゝあるさう。さのゝ元へ。ふきゝく事ゝとゝ。こまつて居
さい。せろふ〳〵ぐぶ。おせぐらうぎとも。いでゆのくるまと。
おざらせ人てくまさいまゝ。河ゝ。ぐふでもいくつ。おかまい
あるさろ。へ人ふ湯ゝおざらせ人まゝ。トいひまとゝ。おやぢ人と
金ぬらし男ぱふまもいさのあめ。画ゝ。おあ人ぐゝ。おあ計ごろう
ぶとうせぎて。あるく。あるきう。
りふへ。河ちゝ。河ゝ。雲屋と。松尾ち。ふ博へ。ふ指
赤中さ。河ゝ。ふ。ふよくこそ。おふへ。ふ。ふどぐ。おぎりやまふ。
ぐろうとあかひやぐ。河ちゝ。ふ。ちも。江戸の。雨暦の。河人で。

奴。ふ。九ゝ。ふりのぐ。山ろゝ。面。ふ人。まの。河て。ふりふ。まぐ。
モレ。ちゝふ。おゝふ。とぐふ。あゝ。ふ。ぐ。コリヤ。江戸へ。おゝ。ふ。河て。
さ。ふ。ゝ。ふ。ゝ。ふ。ぐ。今。秋。ふ。ふ。の。娘ぐ。あ。へ。嫁。へ。ふ。ふ。ふ。ふ。
ソレ。おゝ。へ。ぐ。ぐ。ふ。ゝ。あ。河て。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ぐ。河。ふ。
ぐ。ゝ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。
ぬ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。
ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。
イヤ。山。ふ。ゝ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。
ぐ。ふ。ふ。ぐ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。ふ。

ぬやとそうこ。おりんぎゃアぎゃうやせんぐ〳〵そのかいおりろく。
ぎゃぎゃぐそ娘と。ぎんぐく力めぐのへ今ようさんろせへそうまこそそ大
ん
変なあぐそで。ぎのふん。ぎん尾ぐ京ろで。七八ろへあうやと。
トはそうしのそちへ。ちゃ。あきゃくさろ。湯ようぎ〳〵せへまし〳〵ドとく
ちゃきそうて
姫ぎと体ぎいそそうトちゃ。ちゃうやぎゃ八ろ入ぎひゃぐ
ろくや〳〵ちゃひ〳〵まひそろそ。ホちう
えちのへ〳〵せんぜんく。ちゃくくまてくまさん〳〵アイくそそへ
ちゃうやせう。モレ。ぎう〳〵ぎひてちろうぐやセ。トちろぎをぐと
ちゃうて〳〵ゆく。
ぎゃぎうきそ八八二ちのあぐうそちまでそ。ぎそ。ぎそ。ぎ

まつさいてあげませどう引ぐ鉢だ引うきけ引る。
うはとこのまちあ引でもかりへでさうアへ引ちまでよかゝをと。
てくまさん引ゝ引ゝ長ゝ〳〵。が引よう〳〵ゆまて。ながが冬でちゝて
付合ご。冬〳〵ご〳〵永引てどぶよるゝ〳〵ど。サアく生ちまとう〳〵
まゝ毛とこのへまをゝドレく丁引ちが学学とあげやせう。
ヤア高ちゝ地落ん眉毛とだ引うぬりちゝくして高引
ゝう〳〵。けんさうぶ高とるくゝる引ゝ。どゝ〳〵でゝ〳〵かろう引ゝどゝう
ゝ引イ。まん毛と同のやてもはゝまゝんゝそゝんでおざゝア。

あまだまちん毛へ。さゝゝう同のゝくよおゝうゝそゝるゝゝゝらぶ
よかろゝ〳〵ゝんおやアがよ。ふゝんでおざゝゝアゝヲット変でいゝゝ
レゝ〳〵ん右せくよく出まゝ。ゝアア右の眉ゝ高までいゝぶひざゝうゝ
眉ゝ。ざゝうかきやせう。あゝうゝあんちゝでゝゝ月ゝゝゝもむゝうゝ
引ゝれびるア。おゝゝでみちゝのゝゝあんゝゝちゝ。ゝアゝ生ゝ毎。一ゝ
ぶゝくあゝぶゝちまゝんゝ〳〵イヤコレまゝぶよふゝうのかゝゝゝもかんて
くまさん。みゝうゝくゝゝうゝまん毛ゝうけて。ひゝ引ゝと生ゝが。高
ちゝうよ。高まゝて高まつゝゝゝゝかゝゝゝゝ引ゝるゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゆそで。まとまてかんざしをあつらへ。帯は元ぶりも
おなじやうにしておきやせう。えくち元をよろしくまう
せくまし。そんぢやァふぐりのひろぶち。くさくさぢコレおうと。
扇指をとりて。まさをに二そんあるを。右のをとこ。ちりとのをし
やまうつ。えくちまつ。みぎりがのびをぎこへそんあるを又ひだりと
のをとりまつ。ちりとのかうぢく。あんまりがんこまちとちく
とおぶし。えあいちと。ちくとなぶし。うまんをがわうべこ
でぶうさぶうさぢよ。りんあるをせぢく。サアくおうこ。きりあと
きせまと。ひんかうくの。ろ。恵の。様振。をりよかうぢく
コリヤ。ヒ。おまへ。ちさんちう。コノまつ。仲人の。家迄。ハまんぢ。
あるん。あまとくあるぢ。アハ。ヒ。ちさ。ちふ。
てあるこまこあんまりがんよ。ちるさのかうこぶ。だ
りんぢんて。ちうけるんぢ。サアまをくまをくふ
よくまぢうア。ハ。ニそ。ヒ。でうと。ちりあぜさるん。ハ。ニ。場。ヒ。天。ぢ。
とちへいうるん。ちいの。十。ぢ。ぶ。ちのかうでぢうア。ハ。ニ。るそん
まやア。ぢのまでむ。ハ。ヒ。るうぢ。ぢ。ちりまをいぢやうハ。ヒ。

よんへきこゝをまゝるんへあぜゝ。そうぶとこでんせんをゝ仕ゝ。
雑巾四方へ行のこんぶ。仲人ゝあるこゝゝゆもとゞまをきせちくちやア
ちゝゝるん拾銭ぶんで。うゝのたんじあぶんのむすぶんしてまをさ
時も。相谷のちゝ会ゝが。仲人でとゝ。さゝゝまをうあん移ん
と。保ゝるの伊あんぶとと人ゝるゆも。仲人へ本安ぶんぶんてをの
ひるゝこのゝゝる。十濃ゝゆゝへのかんと。やゝゝいをてゝまをせゝまをゝ。
うゝぶぶうぬを。まへぶゝとゝまをきをせおへゝうんぶんて。今
ど
後の仲人ゝゆもとをきをせるゝくちやア。ゝるのゝ長ゝ。

ぜへへひをゝてゝまをゝへへ。せへへへんでゝるゝ年ぶのへ。ゝを餐ぶん
て。とゝゆもよかゝゝぶぶ。ゝとゝゝ。場をあゝ自でへ。きゝまをゝゝん。
やアでぶぶゝゝアへへゝまゝ世ちふくちやア。ゝゝ仲へゝやア。ゝよ
とのまゝるんへへ。宇宙さゝ年へ。やアでもあゝぶぶ。ゝゝゝ。ゝゝの風
ぶんて。ぶをて。ゝをとをきて。ゝまをへへ。せへへすゝ。ゝゝ。ゝ遠ぶ。ゝん
ぶんをこんぶぶ。あんゝゝあをゝよ。ゝゝゝゝ。ゝゝゝへ持合せぶゝん
へゝゝぶのゝをゝせてやゝゝぶ。ゝゝ。ゝゝんあゝゝゝゝれちやアトはゝ
ゝゝゝゝ

上をとさまちんぐるん。コヤアちのそぐへ。節を法りとゝまぜ
う同ゝ表とかゝりぞ。そりちのそぐも法りそのごよ上下
をまさらるア。うゝぐあてかめぐ。きをてゝまぜ。かさ私ともある
ちんぐ。よゝおぐをあゝりせへちやア同ゝ坊主のとをきゝとん
ぐ。かきてあゝぐ。ゝ宮西ちとゝきゝ同ゝ。あゝゝ。ゝア表さよ
ぐぐゝせへちやア同ゝ。ちんるかんをまそかをゝまゝまゝん同ん
でゝ。をまぐゝりてぐりぐ。まゝん。ゝ宮西ゝ同ゝあかひきゝそをへ
をまませぐゝア表りとゝる。サアをへゝぐゝゝりゝアをゝぐ。むゝぐれの

表表でゝりあんぐゝりゝゝくゝいゝをんよ。嫌ゝをんぐ。あゝぐゝゝアゝ
行ゝりのゝんぐゝアゝ。ゝるゝんゝ。あんゝゝゝりゝゝゝ。ゝゝぐん
アをゝをゝゝ。ゝ宮西ゝ。ゝをゝ。かゝるゝんゝ。ひゝゝけゝゝ。ゝゝ
ゝりゝをゝゝアゝ。ひゝゝけるゝゝ。ゝゝゝゝゝりゝゝ。ゝゝゝゝゝ
をゝゝりゝ。ゝ宮西ゝりゝをゝゝんゝ。ゝゝゝゝゝりゝゝ。ゝゝゝゝ仲ゝゝ
ゝ。ゝりゝ。ゝ宮西ゝりゝをゝゝんゝ。ゝゝゝゝゝりゝゝ。ゝゝゝゝ
ゝ表の同ゝゝをゝゝ。ゝりゝゝぐりゝゝ。ひゝゝけ。ゝゝゝ。ゝゝゝ。ひゝゝける
ゝゝ。ゝゝゝ。ゝゝゝゝゝ

つけ。ひらきまゝせざとしのづらァ（宇治）ひらくるもあんぢ。
あんぢ。花のひらくことさくらのんぢんで。彩のいませざと。仲
人者の出ッチ。そうぞかんぺ。さけませざく引（やぢ）さけて
こまるかんう。あめでんぢ（字治）ッ。ッ。ッ。

きせやア。さるがくしゃ。ちゃうちんでらーちゃうちんでらーちゃうちんでらー

[illegible]

ふくのうちよりぬぐかんぐあるうんう[illegible]

いくもんぐあるト布ふくろうきぐのきものを[illegible]ぶくろとひろげ[illegible]ぶくろはうあ。その

代[illegible]よいれるもんとアドレでとまあるいしくさくさ[illegible]ぶくろあく

[illegible]ぶくろ[illegible]ぶくろ[illegible]ぶくろ

ゆいたさぐ。成材よそうはくくるまあゆそ。子どもまじ生ふ。
ろのもの
の若者ども大ぜん。とあれらちてうけまるこ。ばらまるんと。こちら
ぜ重ものとおるうち。ばよりまるの強く。ふのくるの向ひて。
ちあんぎあいる。ふのくる。ばためぐ。ふくとうのばくのでおざるア
強くやま
ぎ病いるうる。ソリヤきみのこるの。ふ。こ病ぎくんまの強くぐ。
コリヤ。ものさまさ。ばくいまこ強へぐ。ト。強くのもの大ぜんうけあ。ソリヤまるく
ワイ。ソ。強くア。ばあるこるる。モレあまんぐまる。けが怪ばとんとる
ひとる本へちまこのぐらんせ。アとくまつのちやへまあるちゆト

ばの強くうるこて。ばるうのばのまへうけのぐ。ばるこまるうまさるぎこちく人のあけ
イ。るまるまるまる

ぶつのうだうくーぺかなぶぞくいまをせう（西の方）ア今ふへちん
ぞうまごぞく。まごもへあげんうん。まをくぬげていけうちや。
トヌさへきそろゆくだうくあうとまのうくてこうへうもうろくてうけあがるゆうちゆ（中のぐもかけ出）ちんぐうがーくへうけ出ーをこうておうけうどくてさぐまぞ
きとへまのゆ（中）ぐーくこ福たあへ。ぐりちくいまをーと（西の方）ぐ福たへへう。ぷうん
ぞーぐ。ちうこをとそてゆうアーと（横）ゆはいぬがぷんぐーこそおうあの
へ。コリヤ合島（ごうしま）がいう移へ（西の方）そんぐでもアとうさりせへ。ちうもあいり
めへ福（さんき）をちちぐんで。でりへ金（きんこう）玉とぷんぞーぐでぐうくまんて
みうアう。ちへちんをうへうはくトちぐいてをーしうて（あしをうしろへ）ーりゃうゆうら

こひぞをくぐーー（横）ぐひがとうこぐーぷ。あうぐーけるぷーーぐうこをーぷ。むーしうぞうけ
ぷへうちもうくーひうこけ。ぐーをといまぐーうるぐーぐ西のあぐもをちう
ちりうこうーぐきへうるうくぐうんき（横）ーーゆ（横）いまをーいうこへ。アり（左金）めが
ぐうこ（西の方）ーりうーア（きちぐん）をまぐ遠でぐをこうアう。むこうくふーくよこひぞくりん
ぐんて。（まぎ）ぞ（まいね）をと福ちゃーいうとこ金ぐーぐうア（ゆ）ーこちんのうこと
ぞをまーう移へトまのこ金（左金）ーうかるうぐ西へ（ゆ）ーうとくートをとあいて（ゆ）ーこ
（きちぐひうーぐきもーくまう）ーうとくートをとあいて（ゆ）ーこ
ゆをとまをアぐるトこびおうるゆうーよきめ（ゆ）ーこうゆへ（そのこ）大をまうるを
ままをひうけてびうくよきめ（ゆ）ーこうゆへ（そのこ）大をまうるを
をーこ（横）ーーくーをんぐあうまあへをゆアぐ（ゆ）ーこうを トそもまちりあうまうこと
（ちうまうこと）ぐ（横）ーーあうこうをくーーあへまーぬ。ゆをとをうをゆアぐる

浅草寺蔵書

18